

CASBEE®

Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency

建築環境総合性能評価システム

CASBEE戸建評価員養成認定講習

札幌・旭川・帯広の3会場で開催

受講申込の受付を開始

ご承知のように、新築住宅・建築物における2020年度（平成32年度）の適合義務化に向けて、改正省エネ基準が今年4月1日から建築関連で施行されたのに続き、10月1からは住宅関連でも適用されます。また、都市の低炭素化の促進に関する法律（低炭素まちづくり法）は昨年12月4日に公布及び即日施行され、低炭素建築物新築等計画の認定制度がスタートしました。木造住宅に関わる国の施策は、既存住宅を含めた省エネ化の推進を軸に大きく動き始めています。

CASBEEは、戸建住宅の環境性能を評価し、それを見える化するためのシステムです。低炭素住宅の認定基準では「低炭素化に資する措置の総合的な評価」の仕組みとして評価されているほか、国土交通・経済産業両省が昨年度から実施している「住宅のゼロ・エネルギー化推進事業」「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業」の補助事業でも、CASBEEを活用した自主評価の実施が求められており、住宅の環境性能を評価するツールとして今後、その重要性は益々、増してくるものと思われまます。

一般財団法人建築環境・省エネルギー機構（IBEC）が実施する本年度前期「CASBEE戸建評価員試験」の受験に必須となる認定講習を、道内の主要3市（札幌・旭川・帯広市）で開催することが決定致しましたので、ご案内申し上げます。この機会に住宅建築等に携わる設計・施工技術者の方々が是非とも上記認定講習を受講されますようお願い申し上げます。

- 本年度からIBEC主催の認定講習は実施されません。北方型住宅ECO推進協議会主催の認定講習が「CASBEE戸建評価員試験」の受験要件を満たす唯一のものとなります。
- 上記の認定講習は団体等の所属に関係なく、どなたでも受講できます。

開催地	日時	会場	定員
帯広	6月26日（水）	道新ホール（帯広市西4条南9丁目）	80人
旭川	6月27日（木）	旭川市大雪クリスタルホール・大会議室（旭川市神楽3条7丁目）	100人
札幌	6月28日（金）	北海道自治労会館・4階ホール（札幌市北区北6条西7丁目）	150人

- 受講資格は問いません。評価員の資格取得を希望されない方も受講することが出来ます。
- 開講時間はいずれの会場も12:00～17:00（受講受付は11:30から）です。事前に昼食を済ませてください。
- 両会場とも定員に達し次第、受付を終了します。

受講申込みの受付締切 平成25年6月21日（金）

主催 北方型住宅ECO推進協議会
後援 一般財団法人建築環境・省エネルギー機構（IBEC）、北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構・建築研究本部・北方建築総合研究所、一般財団法人北海道建築指導センター、一般社団法人北海道建築技術協会、一般社団法人北海道建築士会、一般社団法人北海道建築士事務所

【 CASBEE戸建評価員養成認定講習 】

申し込み・問い合わせ先 北方型住宅ECO推進協議会 事務局

TEL : 011 (864) 8580 FAX : 011 (864) 6321

「CASBEE戸建」とは？

CASBEEとは、戸建住宅の環境性能を評価し、見える化するためのシステムです。戸建住宅は、建設時や居住する段階で多くのエネルギーを消費し、CO₂を排出します。こうした戸建住宅からのCO₂排出量が増加するなか、これを出来るだけ削減することが急務になっています。新築住宅向け「CASBEE戸建-新築」及び既存住宅向け「CASBEE戸建-既存」は、この課題に応えるために開発されたものです。その特徴は、戸建住宅の環境性能を簡便な方法で評価し、分かりやすい方法で表すことが出来るものです。そして、住宅の設計や施工段階あるいは住宅購入を検討する際など幅広い場面で、住宅供給事業者をはじめ金融機関や自治体等が利用することを想定しており、環境性能の高い戸建住宅の普及に重要な役割を担うものと期待されています。

「CASBEE戸建評価員登録制度」について

財団法人建築環境・省エネルギー機構（IBEC）では、CASBEEの基本理念を正しく理解し活用できる技術者を養成するため、「CASBEE戸建評価員登録制度」を設けています。「CASBEE戸建評価員」とはCASBEE戸建-新築及びCASBEE戸建-既存の評価マニュアルを使って、適正に評価を行える知識と技術を有する者として、IBECが認めた専門技術者のことです。このCASBEE戸建評価員になるためには、一級・二級もしくは木造建築士の方がIBEC等が主催する「CASBEE戸建評価員講習」を受講し、「CASBEE戸建評価員試験」に合格した後に、申請して登録する必要があります。登録が終了すると、IBECから登録証及び登録証明書（カード）が発行されます。この登録の有効期間は5年間で、期間終了時に更新講習を受講することで有効期間を延長することが出来ます。

受講料について

8,000円（税込）

※別途、テキスト代が必要になります

講習会で使用するテキスト（CASBEE評価マニュアル）の購入について

- ※ 本講習及び試験では、下記の2冊の書籍をテキストとして使用します。お持ちでない場合は、申込書の注文欄に記入し、ご購入ください。
- ※ 本講習の申込みと同時にご注文いただいたテキストは、本講習当日に受付で配布致します。なお、本講習の会場で貸し出し等はいりませんので、必ずご購入ください。
 - ・ CASBEE戸建-新築 評価マニュアル（2010年版）・・・3,000円（税込）
 - ・ CASBEE戸建-既存 評価マニュアル（2010年版）・・・3,000円（税込）
- ※ 「CASBEE戸建評価員」試験は、上記のマニュアル（2冊）から出題されます。2007年版は対象ではありません。お間違いのないよう、ご注意ください。

受講の申込方法について

● 申込方法・料金について

（金額は全て税込）

	項 目	
料 金	受講料	8,000円
添付書類	払込金受領証等の写し	
テキスト	CASBEE戸建-新築	3,000円
	CASBEE戸建-既存	3,000円
	合計金額（テキスト購入の場合）	14,000円

1. 別紙の「受講申込書」に必要事項を記入してください。
 2. テキストをお持ちでない方は、テキスト代を加えた金額を、別紙の「受講申込書」に記入の上、所定の金額を本協議会の口座までお振込ください。
 3. 払込金受領証等のコピーを別紙の「受講申込書」に添付し、FAXで本協議会事務局宛に送付願います。
- ※ IBECが実施する認定講習の受講料は7,000円ですが、本協議会主催に関しては開催に係る講師謝礼・受付事務等の実費などを含めて8,000円とさせていただきます。ご了承ください。
 - ※ 本協議会の参加事業者以外の方も受講可能です。

● お振込先

※ お振込手数料は各自でご負担ください。

口座名義	北方型住宅ECO推進協議会
金融機関・口座番号	北洋銀行 白石本郷支店 普通預金 0746919

【領収書について】

金融機関発行の払込金受領証・ATM振込票をもって、領収書とさせていただきます。本協議会発行の領収書が必要な方は、別紙の「受講申込書」にその旨を記入してください。講習当日にお渡します。

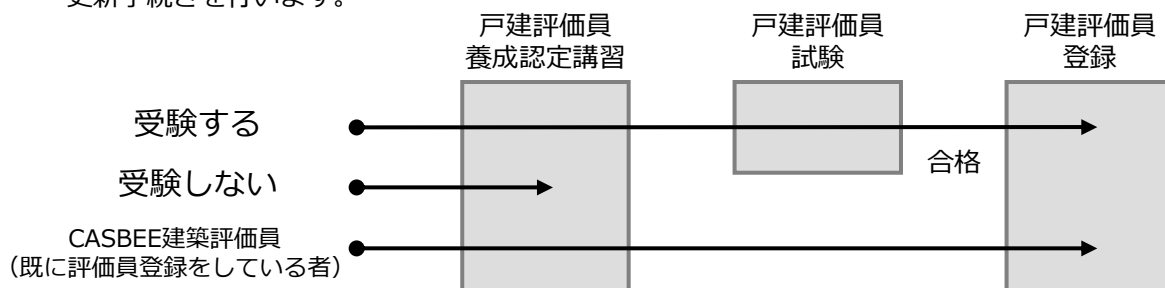
講師及び講習プログラムについて

- 講師 住宅技術評論家 南 雄三氏 (別紙の「講師プロフィール」参照)
- 講習プログラム

時 間	講習内容
12:00~12:05	開講挨拶
12:05~13:00	CASBEE総論
(5分)	休憩
13:05~14:15	住宅の環境品質 (Q) の評価方法
14:15~15:35	住宅の環境負荷 (L) の評価方法
(5分)	休憩
15:40~16:50	「戸建-既存」版の解説、事例紹介・その他
16:50~17:00	閉会挨拶及び連絡事項・修了証交付

講習～試験～登録までの流れ

- 「CASBEE戸建評価員養成認定講習」は、「受験する・受験しない」及び「評価員の資格を有する・有しない」にかかわらず、講習を受講することが出来ます。評価員登録を行う者だけが受講出来ると誤解している場合があります。
- 既に「CASBEE建築評価員」に登録されている方は試験が免除されます。
- 受験の有効期間は、「養成認定講習」を受講した年度の翌年度内の試験日までです。
- 評価員登録の有効期限は、試験に合格し登録した年度から数えて5年間です。
- 有効期限終了後には更新手続きが必要です。更新の際には、最新の内容による更新講習の受講と登録更新手続きを行います。



評価員試験の実施について

- 「CASBEE戸建評価員試験」は、下記の日時に札幌で実施されます。
- 受験を希望される方は「CASBEE戸建評価員養成認定講習」の受講が必要です。また、試験の申込み時点で建築士資格 (一級・二級・木造) をお持ちの方に限られます。

【CASBEE戸建評価員試験】

平成25年7月25日 (木) 14:30~16:30 (14:00から開場・事前説明があります)

CASBEE戸建評価員試験の受験手続き

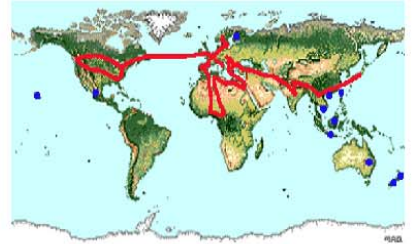
受験申込の締切は6月30日 (日) まで

- 「CASBEE戸建評価員」試験を受験される方は、本協議会主催の講習を修了後、速やかに受験手続きを行ってください。受講申込書の「CASBEE戸建評価員試験の受験希望」欄に「あり」と記入された方は、本協議会を通じて事前に一般財団法人建築環境・省エネルギー機構 (IEBC) にその旨を連絡させていただきます。
- 「CASBEE戸建評価員」試験の受験申込書はIEBCのホームページから入手可能ですが、札幌・旭川・帯広会場の受講者には講習当日、会場で受験申込書を配布します。①受験申込書②振込金受領証の写し③建築士免許の写し④認定講習修了証の写し—を添えて、IEBCに6月30日 (日) までにお申込みください。

申込先

財団法人建築環境・省エネルギー機構 (IEBC) <http://www.ibec.or.jp/CASBEE/>
住宅研究部 TEL : 03 (3222) 6708 FAX : 03 (3222) 6100 (平日9:30~17:30)

省エネ・エコハウスの学術的な研究成果を独自のフィルターにかけながら住宅業界、消費者に伝達していく住宅技術評論が本業だが、断熱材メーカーに在籍していた間に工務店業界と深く関わり、その住宅産業を知り尽くした目で住宅産業全般のジャーナリストとしても活躍、工務店業界では「お目付役」的存在。最近では自立循環型住宅やCASBEE戸建など、公的なエコ活動の普及に注力し、全国各地で講演する他、執筆活動をしている。新宿にある自宅は大正時代の古住宅を環境共生住宅に再生して、資産価値を高めた実例として知られる。また、若い頃世界50カ国を放浪した破天荒な経験を持ち、今でも海外に出かけ、スケッチをしたり、大学生たちと自主ゼミを開くなど、遊びと仕事の区別がない自由人としても知られる。



著書に「スラスラわかる断熱・気密のすべて（日本実業出版）」、「はじめよう次世代省エネルギー基準（建築技術）」、「価値ある家は地力で作る（建築技術）」、「南雄三の・建てて得するエコハウス（創樹社）」、「スケッチcafe（建築技術）」、「資産になる家・負債になる家（建築技術）」、「高断熱・高気密パイプルの本（建築技術）」、「SuiSuiわかる『結露』の本（建築技術）」、「在来工法新時代（日本住宅新聞社）」、「これからの木造住宅3・省エネルギー・熱環境（日本住宅・木材技術センター）共著」、「人間住宅（INAX出版）共著」など多数。

また、建築技術の特集を毎年監修している：97、98、99高断熱・高気密住宅、01外断熱、結露、02パッシブ、03シックハウス、04断熱・気密整理整頓、05調湿、06断熱リフォーム、07自立循環型住宅、08激変する戸建住宅の省エネ・エコの整理整頓、09省エネ法改正でどう変わる住宅断熱、10省エネ住宅・新時代、11「健康」でつくる省エネ住宅、12パッシブを活かした新しい住まい、13改正省エネ基準と省エネ住宅計画原論。

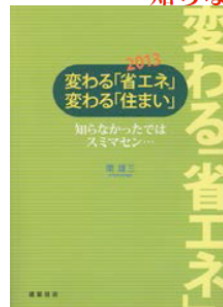
●日経ホームビルダーで「実録！パッシブリフォーム」シリーズを連載中・・・



建築技術2013-1月号 南雄三監修
改正省エネ基準と省エネ住宅計画原論

2012年12月認定低炭素住宅に併せて省エネ基準が改正され、ゼロエネ住宅補助金制度と併せて省エネ施策が出そろった。ここで落ち着いて、省エネ住宅をどうするのか、計画原論を提案してみたい
1850円（税込）/建築技術

変わる「省エネ」・変わる「すまい」
知らなかったではすみません



出揃った省エネ施策を整理整頓+省エネ計画原論+パッシブリフォーム事例の解説
1000円（税別）
/建築技術



スラスラわかる断熱・気密のすべて



2004年初版以来6刷を重ねる高断熱・高気密住宅のベストセラー一本。高断熱・高気密の理論と技術を建主が読んで理解できるまで易しく解説しながら、パッシブデザインにまで広がる展開はプロが読んででも充実。

2400円（税別）/日本実業出版

南雄三 グルメcafe

スケッチで紹介する東京近郊50店の喫茶店ガイド
900円（税別）/建築技術
※楽天ショップ等でも販売



E-mail : u-minami@t3.rim.or.jp
<http://www.t3.rim.or.jp/~u-minami/>

--	--

金融機関発行の払込金受領証・領収書のコピー
またはA T M振込票のコピー

（ 貼付欄 ）

- ※ ここに貼付のないものは受け付けられません
- ※ 金融機関発行の払込金受領証・領収書またはA T M振込票をもって領収書とさせていただきますので、大切に保管してください。なお、本協議会発行の領収書が必要な方は、別紙の「受講申込書」にその旨を記入してください。講習当日にお渡しします。

C A S B E E建築評価員登録証明書（カード）
の写し

（ 貼付欄 ）

- ※ ここは「C A S B E E建築評価員」登録者の方のみ貼付してください。